大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第２４号
令和２年６月３０日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜異年齢の絆を深める＞

「ランチして遊ぼう」を行う

先週金曜日、どんぱんグループに分かれて、お弁当昼食と遊びを行いました。あいにくの雨、そして感染症に留意しながら（少し離れて昼食、遊びはマスクをして）でしたが、楽しい１時間２０分を過ごしました。お弁当を食べている全グループをまわりましたが、どの子も本当にうれしそうでした。中には自分でお弁当を作ってきたお子さんもいて、とても感心しました。そのあと、一緒に簡単な遊びをしました。「風船バレー」や「ダルマさんが転んだ」、「人生ゲーム」や「トランプ」等、それぞれ自分たちで決めた遊びを行いました。

ＰＴＡ執行部会がありました

先週金曜日、ＰＴＡの執行部会があり、今後のＰＴＡ事業や５０周年記念事業のもち方について話し合いました。その結果の一部について報告いたします。

【ＰＴＡ事業】

⑴　親子レクについて・・・感染症防止も踏まえ、内容や実施の仕方について各学年部で判断。
　　※状況によっては、中止にすることもやむなし

⑵　プール監視について・・夏季休業中に各学年２回（６年は３回）担当。参観日の際に相談。

【記念式典】

⑴　日　時　　９月５日（土）　午後２時から１時間程度
　　※　この日は全校出校日です。ただし、１年生から５年生までは午前で下校します。

⑵　参　加　　６年生児童　金管バンド部員　長野ささらクラブ員
　　※　参加総人数については大仙市指針により室内の場合１００人程度となっております。
　　よって、出席については、大幅な縮減が求められています。
　　詳細は後日連絡いたします。代休日は、９月７日（月）を予定しています。

５０周年を記念して、キャラクターを考える

５年生がキャラクターを考案してくれました。まず、中仙のイメージをどうするか、そこに５０周年の感じをどのようにプラスするかがカギになったようです。なかなか興味深い作品もあり、子どもたちの創造力や企画力に驚かされました。全作品を校内に掲示する予定です。機会がありましたらぜひご覧ください。（７月９日の参観日がチャンスです）

その１２

本校の歴史をたどる

このコーナーは、本校のこれまでの半世紀をたどり、次の時代に向けてエールを送るものです。

昭和４４年の９月臨時町議会の決議を受けて、いよいよ統合校建築がスタートします。この年の１２月定例議会では、まず、敷地の造成について記載されています。

昭和４５年１月１５日付の広報の２ページめ

中仙小敷地盛土工事に三百六十万円

工事仲周建設に

去る１２月２７日に、随意契約により中仙小学校敷地盛土整地工事が、総工費三百六十万円で、仲周建設によって行われることになりました。

これは面積約一万二千七百六十㎡《約一町（ちょう）二反（たん）八畝（せ）》で１月中にはあら盛り、春まで整地し完成する予定で、今さかんに盛土工事が行われております。

昭和４５年４月号付の広報６ページめ

昭和４５年度一般会計予算　教育費

中仙小第一期工事に四千八百万

教育費の主な事業を紹介しますと、長野、鶯野、鑓見内小学校の統合が決まり、中仙小学校として新しく発足することになり、今年は第一期工事として普通教室１４室、一千三百八十一㎡（四百十八坪）を建築する計画です。この校舎建築は第一期普通教室、第二期管理棟、特別教室、第三期体育館と三期にわけて建築され、四十七年夏ごろまでには新しい校舎で勉強できる予定です。

この工事は、総額約一億五千万円の予定で、第一期工事は、設計料、諸経費とも四千八百二十三万円で、鉄筋二階建て、温風暖房、水洗便所にする計画です。

上記の文章を打ち込みながら、「ん？　校舎建築が終了するのが夏頃？　新年度、新校舎でスタートしたのではなかったの？」と思いました。学校の歴史、沿革には「昭和４７年３月　校舎新築工事竣工。３校より校具・教具搬入開始」とあり、その後には校舎建築に関する内容はありません。実際は、どうだったのでしょうか。